新中学校用地決定についての長島町教育委員会の見解

○はじめに、新しい中学校の設置場所を決めるにあたり、町長(部局)と教育 委員会との一致点について

第1に、子どもたちの利益を最優先に考える。

第2に、鷹巣小学校や城川内小学校の老朽化や、小学校の複式学級解消問題を早期に解決しなければならないこと。

第3に、長年の懸案事項である新中学校の位置決定を急ぎ事業を早く前に 進めたい(早期決着が子どもの利益につながる)以上の点では同じ方向を向 いていると思います。

○次に、位置決定の2つの論点について

- ①鷹巣中学校と長島高校跡地を比較すると、事業費(イニシャルコスト)は、鷹巣中学校の方が長島高校跡地よりも安くなります。
- ②長島高校跡地は敷地面積が広いことが利点としてあげられます。

○教育委員会の見解として

- ①敷地面積が広いことで、将来の敷地需要に対応できること。
- ②敷地面積が広いことで、駐車場の確保や安全性に有利であること。 ご意見書の中から鷹巣中学校の場合、プール予定地が鷹巣城跡を造成す るため文化財保護の観点から問題があることなどが上がりました。
- ③住民説明会における鷹巣中学校校区以外のご意見書の内容や、町PTA連絡協議会が独自に行った、PTA会員を対象にしたアンケート結果から長島高校跡地を候補地に望む声が多いと判断しました。

〇以上の理由から、教育委員会は新中学校建設候補地として、<u>長島高校跡地</u>を推薦したいと考えます。

だだし、今回の「南国交通バス撤退」に端を発した、スクールバスの安定的 運行について非常に不安です。

これまでの経緯(長島本島地区 抜粋)

これは(切絵解(長島本島地区 抜件)						
R6	R5	R4	R3	R2	RI年	F度
長総パ総住	第総第住第総第第 長総パ第第	第 長 長 第 総 長 長 研	総第研研第	第第総複	総複	
島合ブ合民	5 合 4 民 4 合 3 2 島合 ブ 3 2	島島 合島 島修	合 4 修 修 3	2 合式	合式	
町教リ教説	回教回説回教回回 町教リ回回	回 町町回教町 町視	教回視視回	回回教学		実
立育ツ育明	長育長明長育長長 立育 ツ長長	長「議立長育議「議察	育 長 察 察 長	長長 育級	育級	
中会ク会会	島会島会島会島島 中会ク島島	島中会小島会会中会へ	会島への島	島島 会解		施
学議コ議へ	町議町〜町議町町 学議コ町町	町学定・町議学学定宮	議町東日町	町町議消	議消	
校へメへ中	立へ議中立へ議議 校へメ立立	立校例中議へ校校例之	一 立 郷 吉 立	立立へに		内
再町ン町学	小町会学小町会会 再町 ン小小	小は会学会町統は会城	町小学学小	小小町係	町係	
編長卜長校	中長学校中長学学 編長卜中中	中長で校学長合長で中	長学園園学	学学長る		容
に・・4	学・校4学・校校 に・ 学学	学島の統校・再島の学	・校義〜校	校校・意	・意	
伴教実教校	校教統校校教統統 伴教実校校	校本町合統教編本町校	教改務へ改	改改教見	教 見	
う育施育区	等育合区等育合合 う育 施等等	等島長再合育調島長し	育築教7築	築 築 育 交	育交	
基委へ 委し	統委再心統委再再 基委へ統統	統に答編再委査に答へ	委プ育月プ	ププ委換	委 換	
本員5員へ	合員編へ合員編編 本員8合合	合 弁方編員特 弁8	員ロ学シロ	口口員会	員会	
計一月一5	再一調 再一調調 構一月再再	再校へ針調一別校へ月	〜 ジ校 ジ	ジジーへ	∽	
画へ〜へ月	編へ査月編へ査査 想へ 〜編編	編、12.を査へ委、9 〜	~ エ ~ エ	エエへ伊	〜 伊	
6 5 ~	推 2 特 5 推 12. 特 特 9 推 推	推小月町特10.員小月	12. 2 ~ 2	クク ト 唐	12. 唐	
策 月 月	進月別2進月別別 策月 進進	進学一長別月会学一	月 ト 7 ト	トト月小	月小	
定予 一	委 会	委校 に委)を校	→ 会月 会	会会〜〜		
予定	員 員一員 員員 一 員員	員は 提員 設は	議 議	議議		
定〜	会 会 会 会会 9 会会	会 複 出 会 置 複		11.	12.	
	開開開用用開開	開式 一開 一式	11. 6	3 2 月	月	
	催催催催 《催催》 催催	催学 10.催 9学	月月月	月月		
		一 众 級 月				
	3 2 I 12. 9 7 5	Ⅰ解 ∨10. ∨解		1 1		
	月月月月月 月月	月消月消				